

## 第1・2回 宇部市・山陽小野田市消防広域化検討委員会 幹事会のまとめ

### 1 消防広域化のメリット及び課題について

- (1) メリットについては、「住民サービスの向上」、「人員配置の効率化と充実」、「消防体制の基盤の強化」に一定の効果が見込める。
- (2) 課題については、管理部門及び消防部門の各課題を検討する必要がある。

### 2 広域化の方式について

各市の消防責任を果たすうえで、事務委託による委託市は、管理責任を果たすことができなくなることや市議会及び市民の意見が反映されにくくなること、また、市防災部局との連携体制の困難性などのデメリットがある。

一方、一部事務組合は、管理部門に議会や財務、人事給与等の業務担当部門が必要となるが、両市が管理責任を果たすことができると考えられるため、一部事務組合方式の方が望ましい。

### 3 事務局の運営について

平成22年度は、各市の予算により運営し、人員は広域担当者を各消防本部に配置し、対応する。